

地域ICT推進協議会(COPLI) 第5回 幹事会

1 開会 会長あいさつ

2 総会について(共有項目)

(1) 全体の流れについて

福岡幹事にご紹介いただいたアンドウさん(予算 30 万円程度)と打ち合わせを実施。

Zoom、streamyard、YouTube を活用し開催。

案1 総会→セミナー→懇親会

案2 総会→セミナー懇親会合同パターン

案3 総会→セミナー

案4 総会のみ

*懇親会に関しては活用ツールとして spatialChat (<https://spatial.chat/>) があがっています。

見積もりの結果如何では活用が難しいと考え、案3と4からは省いております。

現在インド本社にヒアリング中

案3で確定。

(2) 会場について

配信会場のみを準備 (発表者、事務局、セミナー関係者のみ参加を想定)

候補地: ワイズエッグ事務所(COPLI 事務局)、神戸電子専門学校

※通信状況等、アンドウさんチームで事前調査を行ってから決定

(3) 必要機材等について

全て、アンドウさんチームにて準備予定。(配信スタッフ含む)

(4) 議決方法について

ツール : zoom の投票機能を活用(割合のみが反映します)

判断基準: 可決が否決をうわまった場合、可決

その他 : 事前に議決事項を共有。読み上げは極力減らす

(5) 総会プログラムについて

※別紙「総会のすすめ方について」参照

(6) セミナーについて

講師 : 素案として会長候補との対話形式

テーマ : 未定(素案として次年度事業計画にまつわる内容)

(7) 現顧問の2020年度中の継続について

・井内様

・長野様 → 2019年3月末で任期終了希望あり(2018年継続確認時)

・多井様

- (8) 総会までのスケジュールと分担、タスクについて
- ① 冊子掲載原稿の確定／幹事会にて決定→事務局にて校正→神戸市にて最終稿決定
 - ② シナリオの作成／3-(1)に基づき事務局にて作成→神戸市にて最終稿決定→登壇者へ共有
 - ③ 総会およびセミナーの告知・出欠ページ開設（COPLI ニュース・公式 WEB）／事務局
 - ④ 総会冊子データ及び参加 URL の事前配信／事務局
 - ⑤ テスト
- (9) 総会後の動き
- ① 会員出欠状況のまとめ／現事務局
 - ② 総会終了報告の WEB 掲載／現事務局
 - ③ 会費の請求／現事務局
 - ④ 事務局・副会長・幹事（委員会・プロジェクト）の選任／会長
 - ⑤ 2020 年度事業の進行／担当者
 - ⑥ 2021 年度組織体制の制定／現幹事会および新役員
 - ⑦ 各役員の引継ぎ／各役員
 - ⑧ 2021 年度総会開催準備／新役員

3 審議前案件予算案と事業計画案にひもづく藤井会長候補の運営方針案について

■ 審議前 2020 年度事業計画案について

※別紙「COPLI 運営の方針案」参照

■ 審議前 2020 年度予算案について

- (1) 総会予算の使途及び金額変更について
- (2) 事業費について

・委員会事業費としての計上額は次回幹事会までに藤井会長候補に各委員会活動案を作成いただき、必要な額を予算から分配する

4 次回幹事会開催日のおよび総会開催日時について

次回幹事会日程：2020 年 9 月 25 日（金）18：30～ 神戸市勤労会館 404 講習室

総会開催日：2020 年 10 月 14 日（予備日 10/28、11/4、11/11）

→進捗状況とスケジュールを見直し、2 週間後に変更とする

2020 年 10 月 28 日（水）

開始時刻は 16:00 もしくは 17:00 を検討する

5 その他

- (1) 三宮知的交流拠点（阪急ビル東館）への COPLI 参画についてのごお願い

<https://copli.jp/uploads/2020/09/c9a78dd8c27a685f75299d0b0a550f39.pptx>

- (2) 関西情報センター様より新役員就任のお知らせ

6 閉会 副会長あいさつ

／以上

次回幹事会 9月25日(金)18:30 神戸市勤労会館404講習室 開催予定。

- ・次回幹事会(9月開催)までに事務局にて各手配、素案の作成を行う
次回幹事会にて総会へ諮る案を確定、総会開催に向けての制作・準備を行う
- ・総会以降、新会長・新監事・現幹事会にて討議し、以下の項目及び付随する課題について検討する。
 - ① 委員会およびプロジェクトの設置、予算、活動内容、委員長、メンバーの所属手段
 - ② 事務局運営およびその内容
 - ③ 次年度総会へ向けての事業計画、活動方針等

・総会のすすめ方について

■zoomにて実施

司会なし、シナリオは大まかな流れのみ

■資料について

事前にデータで会員に共有

1. 開会宣言、会長挨拶（予算に余裕があれば少しインパクトを持たせる）
2. 2019年度事業報告
資料は事前共有。重要点を秋國読み上げ
3. PJ活動報告
資料は事前共有。リーダーよりプレゼンテーション

■ 2.3.の採決（zoom アンケート機能%表示）

4. 2019年度収支報告
資料参照しながら
5. 監査報告とコメント
佐伯監事、前田監事より（zoom）

■ 4.5.の採決（zoom アンケート機能%表示）

6. 規約の改正
資料参照しながら口頭説明
7. 2020年度の役員
資料参照しながら口頭説明（藤井会長候補）
資料には何を載せるか→新役員のみ記載を想定

■ 6.7.の採決（zoom アンケート機能%表示）

8. 2020年基本方針と活動内容
資料参照しながら口頭説明（藤井会長候補）
9. 2020年度収支予算案
資料参照しながら口頭説明（秋國）

■ 8.9.の採決（zoom アンケート機能%表示）

-----総会審議終了-----

■お知らせ

1. 委員会（プロジェクト）所属について（全会員必須）
案内時期、委員会（PJ）内容、参加方法、ルール等（決まっているところまで）
2. 会員情報変更がある場合の手続きのお願い
（住所、担当者、役職等。WEB かメールで）
3. 2020年度会費についての請求とお願い
（納期が短い、金額の変更等について）

○ 基本方針

兵庫地域での ICT 普及活動と、COPLI を起点とした ICT を活用した広い意味での街づくりに取り組む。地域との連携も積極的にすすめる。

若者を巻き込み、育て、地域の主役に育てていくか。COPLI と若者との連携・育成・支援するエコシステムを構築する。

2020 年度は準備期間と位置づけ、役員・運営体制の再構築、COPLI の運営方針・将来構想を改めて検討する。

従来からの良い点は継承し、新しいことにも積極的に取り組む。

○ 役員体制

会長：1 名

副会長（常設幹事総括，プロジェクト幹事総括）：2 名

監事：2 名（幹事会内にて候補者選任済）

幹事（将来構想，地域活性化，まちづくり推進）：3 名程度

名称や役割、人数については今後の協議により変更の可能性あり

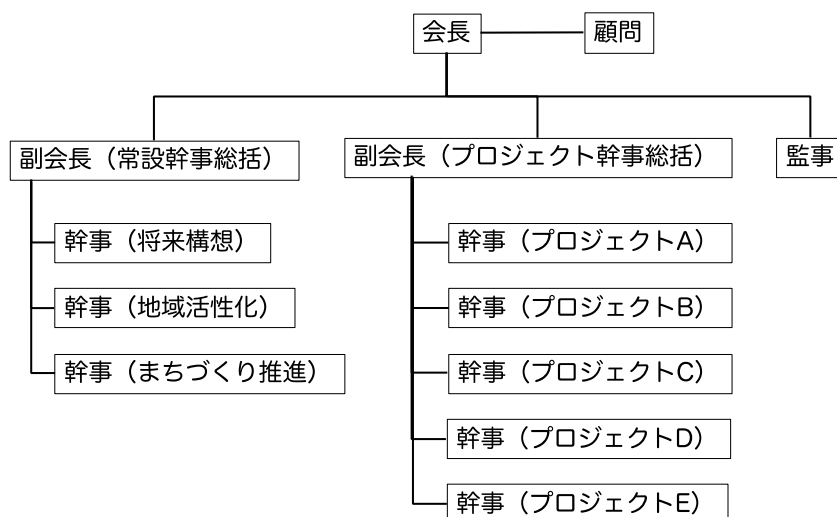
幹事（プロジェクト担当）：5 名程度（プロジェクトリーダーが幹事となる）

○ 役員体制のポイント

- ・会長：全体を総括する。任期 2 年。再任は妨げないが回数に上限は必要。
- ・副会長：会長をサポートし、常設幹事総括とプロジェクト幹事総括の 2 名とする。任期 2 年。再任は妨げないが再任回数に上限は必要。
- ・常設幹事：任期 2 年。再任は 1 度のみ（最大 4 年）。
将来構想担当（交流・視察委員会の役割を兼ねる）
→COPLI の将来を見据え、最先端のキャッチ、取り組むべき方向性等、外部活動へ目を向ける
地域活性化担当（ICT 企業支援、地域貢献委員会の役割を兼ねる）
→就職セミナーや子供むけセミナー等今後も継続すべき活動の承継、内部向けの活動が主
まちづくり推進担当（COPLI を起点にしたまちづくり、他地域と連携を検討）
→内部と外部をつなぐ。街への貢献事業の運用等が主
- ・プロジェクト幹事：各プロジェクトのリーダー。任期 2 年。原則再任はしない。
同案件で立案する場合は内容のアップデートを条件とする
- ・副会長、監事、幹事はスライド交代性（全員が一度に変更することはないようにする）。
初回の任期については 1 年 or 3 年での調整が必要
- ・再任回数は要検討。在位年数は、会長（中・長期）、副会長・監事・常設幹事（中期）、プロジェクト幹事（短期）のイメージ。

○ 副会長および幹事の選任について

- ・次回幹事会までに副会長候補者へ声をかけ、内諾をいただく。
その後、会長および副会長候補の 3 名で常設委員会の担当幹事を指名。
- ・プロジェクト幹事は企画案を公募し、会長・副会長で選考を行う。
→プロジェクトは単発(1 日のみの開催イベント)の場合もあるので、任期や肩書については更なる検討が必要



- 事務局について
 - 条件（価格等）の変更も視野に、現事務局の継続依頼や一般公募等の討議を行う
- 神戸市との関係性について
 - これまでのように1つの担当部署のみが参加するのではなく、討議内容によって参加セクションを変える等、複数の部署で関わりを持つような体制に変更を検討していきたい。（神戸市担当幹事）
- 各事業の開始について
 - ・次回幹事会にて副会長候補や幹事候補あがったのちに事業開始タイミングを検討。
 - ・委員会は2020年から予算を取得し、活動を開始する可能性もある。
 - ・プロジェクトは2021年度活動開始とし、2020年度内に公募を始め、総会承認とともに活動できるよう準備を行う
- 現幹事会の立ち位置および移行期間の取り扱いについて
 - ・特別に先行で移行プロジェクトを立ち上げ、現幹事はこのプロジェクトに所属し、活動を行う
- 地域 ICT 推進協議会の名称および活動対象地域について
 - ・他団体の存在や過去の経緯から、名称に「神戸」や「兵庫」をつけるのは難しい。
 - ・日本でもよいのではないかとハードルがあがる。
 - ・活動地域としては、どこにいても繋がれる時代であることから、垣根を作らずボーダレスに取り組んでいけばよいのではないかと。
- ★今回藤井会長候補にご提案いただいた今後のCOPLIの運営方針について、幹事会は異論なしと認め、詳細について更なる討議を行うこととする。